

## 平成24年度 第1回地域コア運営委員会議事要旨

日時 平成25年3月25日(月) 16:00～17:30

場所 本部棟3階 中会議室

出席者 株式会社アールアンド・イー 代表取締役 北山茂一、伊藤組土建株式会社 執行役員 総務部長 西尾吉博、岩田地崎建設株式会社 技術部次長 河村巧、株式会社栗林商会 取締役 総務部長 青山康則、新日鐵住金株式会社棒線事業部室蘭製鐵所 棒線圧延部長 吉村康嗣、株式会社日本製鋼所室蘭製作所 室蘭研究所長 東 司、株式会社 光合金製作所 代表取締役会長 井上一郎、北海道胆振総合振興局 地域政策課長 前川晃輝、室蘭市 産業振興課 主幹(工業・企業誘致) 関川純人、財団法人室蘭テクノセンター ビジネスコーディネータ 村上孝志、宇梶純良総括コーディネーター(電気通信大学スーパー連携大学院推進室)、臺丸谷政志特任教授

本学関係者 佐藤一彦学長、空閑良壽学術担当理事、加賀屋誠一連携担当理事、吉岡富雄副学長・ゼネラルマネジャー、松田瑞史教育担当副学長、岩佐達郎研究担当副学長、鴨田秀一地域共同研究開発センター長、古屋温美地域共同研究開発センター准教授

陪席者 佐藤和則教務グループマネジャー、川岸斉地域連携推進グループマネジャー、岩野和彦教務グループコーディネーター、

### 1. 室蘭工業大学長挨拶



主催者を代表して佐藤学長から開催にあたり挨拶があった。

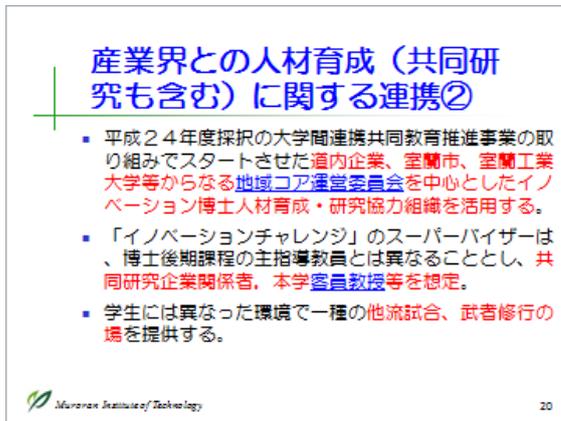
### 2. 室蘭工業大学における産官学連携活動状況の現状について

鴨田地域共同研究開発センター長から資料に基づき説明があった。



### 3. 室蘭工業大学の現状と産官学協働ネットワークによるイノベーション博士養成と地域再生に向けた取組

空閑学術担当理事から資料に基づき説明があった。



### 4. 地域コア運営委員から事業紹介及び本学に対する期待・意見について

(主な意見等)

- ・求められる人材の資質とはイノベーション機能を持っているかグローバル化に対応する機能を持っているか、というように集約されると思う。
- ・グローバル人材を進めていただきたい。大学に気軽に相談をしていいのかを含めて判断できていなかった。地域コアの中で地域作りの方向に進むのか、個別の技術の組み合わせの方向に進むのかによっても委員の位置づけが変わるので、判断できていない状況だ。
- ・アカデミックからイノベーションへという考え方に大いに賛成である。
- ・企業でできないことを大学と一緒に実施していきたい。
- ・将来受け入れたい人材は、イノベーションを起こせる多種多様な人材。
- ・行政として、北海道としては5年前に科学技術振興条例を都道府県で最初に作っている。技術はあるがそれを伝承する人がいない。このような問題は行政だけでは解決できないことなので皆様にもご協力いただきたい。
- ・インターンシップ受け入れについては、形だけ整え実績を残すためのもではない。在学期間に就業体験をして自分の能力や適正を将来の自分の人生設計に役立てて欲しいので送り出している。お世話になったインターンシップ先での経験を経て飛躍的に勉強を始める学生や企業活動が向かないので研究に進む学生等多様である。

その他、この地域コア運営委員会はどういう性格なのか、どのように期待されているのか等の質問が相次ぎ宇梶統括コーディネーターから「人材育成と、スーパー連携大学院のカリキュラムの中で共同研究を企業の皆様と一緒にさせていただきながらマーケティング、コミュニケーション、マネジメントなどを同時に進行させて学生のモチベーションを高めていく人材育成の方式等の検討等」との説明があった。

